

【テーマ】業務改善

【主催】事務システム分科会

活動報告

日時：2019年5月24日（金）13：00～17：00
場所：シスコシステムズ合同会社 東京本社
出席者：51名

1. 研究内容

社会的に推進され始めた“働き方改革”ですが、会員各位の職場におかれましては旧態依然の業務運営からなかなか抜け出せず、「働き方改革なんて別世界の話」と感じられているかもしれません。

今回内容は、シスコシステムズ合同会社様のワークフロー改善やグループウェアの活用事例などを働き手3編に亘ってご紹介いただくとともに、実際の職場環境を見学させていただけるプログラムとなりました。

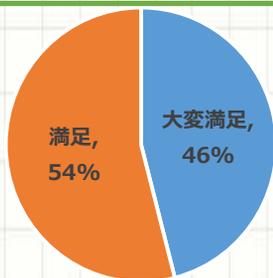
2. スケジュール

13:00～13:15	全体会 ・事務連絡 ・会場ご挨拶	シスコシステムズ合同会社 公共・法人事業 東日本事業部 関東公共営業部 本部長 穎川 知弘 氏
13:15～13:25	名刺交換	
13:25～14:45	働き方改革～シスコの働き方改革の取り組みのご紹介～ パネルディスカッション:シスコ社員の実際の働き方とメリット 管理職編・働くママ編・若手社員編	シスコシステムズ合同会社 戦略ソリューション・事業開発 菊田 邦秀 氏
14:45～15:00	休憩	
15:00～16:00	・大学様での取り組み事例と活用されているソリューションのご紹介 ・オフィスツアー	シスコシステムズ合同会社 文教ビジネス推進 見松 利恵 氏
16:00～16:55	ワークショップ	
16:55～17:00	まとめ	
17:00	終了	

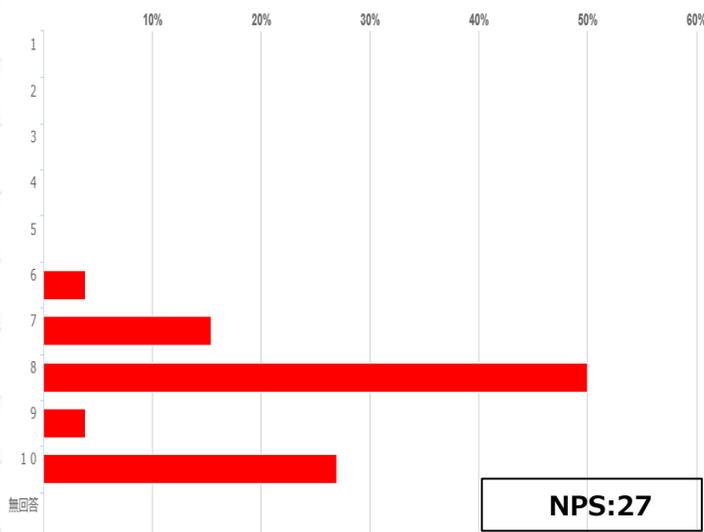


3. アンケート結果について

■ 本日の「プログラム内容」について満足度をお選びください



■ 今回の分科会を、どのくらい他の人に推奨したいと思いますか？ 0(お薦めしない)～10(お薦めしたい) またその理由をお聞かせください



- ✓ 大学職員は研修の場として参加するべきだと思いました
- ✓ オフィス紹介を受ける機会が貴重だから
- ✓ 働き方は「時間管理」だけではないと坎じた
- ✓ 事例をふまえて、実践に活かせることができる点
- ✓ 普段拝見する機会がないため
- ✓ 今後の業務にいきるため
- ✓ 大変ためになったから
- ✓ テーマが興味を引くもので、参考にできるかもと思わせられる
- ✓ シスコさんの入念な準備と対応
- ✓ 他大学や民間企業の事例を聞けたため
- ✓ 働き方について考える良い機会になりました。他業界の文化に触れる貴重な経験ができました
- ✓ Ciscoさんの働き方を広く聞けたため
- ✓ 学内だけではこういったインプットができないから
- ✓ TV会議について
- ✓ 知らないところを知れたところ
- ✓ お客様からじかに話を聞ける場があり参考になりました
- ✓ 事例、オフィスツアーがとても刺激になった
- ✓ 一般企業と大学のちがいを知って欲しい
- ✓ 様々な視点で仕事を考えられるから

■ 本日の分科会を実施して、開催テーマに対して得られた研究成果(疑問や課題等含めて)をお書きください

- ・企業と大学のギャップを知ることができた
- ・働き方をもっと見直すべきだと思った
- ・グループウェアやツールの使い分け
- ・課題の共有と、自身の考えのまとめができた (かな?)

- ・働き方の多様性を認めるためのルール整備
- ・時間の有効活用
- ・働き方改革したくない人はどうしたら良いのか?
- ・個人間のやりとりを個人情報教えずできるシステムは是非機会があればやってみたいと思いました

■ 次回以降取り上げて欲しいテーマがあれば教えてください

- ・働き方改革は継続してテーマとして欲しい
- ・勤怠管理 (教職員、学生アルバイト)
- ・教学IR
- ・業務効率化
- ・RPA

4. 参加校 [13校26名] ・賛助企業[4社23名] ・事務局[2名] ・参加総数[51名]

亜細亜大学[2]
愛知大学[1]
鎌倉女子大学[1]
共立女子大学[3]
産業能率大学[3]

芝浦工業大学[3]
専修大学[1]
千葉工業大学[3]
大東文化大学[1]
東海大学[3]

立教大学[2]
立正大学[2]
流通経済大学 [1]

シスコシステムズ合同会社[6]
(株)富士通パーソナルズ[1]
(株)富士通マーケティング[2]
富士通(株)[14]
事務局[2]

5. 所感

シスコシステムズの社内意識調査によると、柔軟な働き方にとって一番重要なポイントは、「チームや組織の『柔軟な働き方』に対するポジティブな雰囲気」だそうです。では大学にとっての働き方改革とは？それは「本業に専念するため」だと、シスコシステムズの見松さんは指摘。「なんのための働き方改革か？」を意識して進めないと、本当の成果は得られないということを学びました。(富士通 文教ビジネス推進統括部 大学ビジネス推進部 花田)